

記載例

- ・申請書は、ペンで記入してください。(鉛筆不可)
- ・書き間違えた場合は、二重線で消し、修正してください。(修正液などは不可)

(伺)本書のとおり

令和7年度 就学援助費受給申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 東海市教育委員会

申請者(保護者)氏名 **東海太郎**  
 住所 **東海市中央町一丁目1番地**  
 (Tel **〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇**)

就学援助費の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。  
 就学援助費のうち、学校給食費については、東海市教育委員会教育長を代理人に選任し、請求、受領または返還に関する一切の権限を委任します。  
 また、審査に必要な場合は、私及び私の同居している家族について、住民基本台帳、市民税課税台帳、児童扶養手当受給状況等を東海市教育委員会が確認することに同意します。

該当者に○をつける	ふりがな 氏名	家	年齢	就学先
	(申請者) <b>とうかい たろう 東海太郎</b>	本人		<b>東海市役所</b>
	<b>とうかい はなこ 東海花子</b>	妻	<b>〇年〇月</b>	<b>スーパー〇〇</b>
<input checked="" type="radio"/>	<b>とうかい らんこ 東海蘭子</b>	子	<b>〇年〇月〇日</b>	<b>〇〇中学校〇年</b>
<input checked="" type="radio"/>	<b>とうかい てつや 東海鉄也</b>	子	<b>〇年〇月〇日</b>	<b>△△小学校〇年</b>
	<b>とうかい さつき 東海さつき</b>	子	<b>〇年〇月〇日</b>	<b>□□□保育園</b>

※※令和7年度の就学校と学年をお書きください。※※

住居の状況等(どちらかに○印) 持家 / 借家または借間 (家賃 月 **〇〇, 〇〇〇** 円)

申請理由(該当する番号に○印。複数でも可。)

該当のある申請理由を全て選択してください。(9番の可能性のある方は、9番を必ず選択してください。)

- 生活保護を受けている
- 生活保護が停止又は廃止された
- 市町村民税が非課税又は減免された
- 個人事業税又は固定資産税が減免された
- 国民年金保険料が免除又は国民健康保険料が減免された
- 児童扶養手当が支給された
- 生活福祉資金の貸付を受けた
- 職業安定所登録日雇労働者である
- その他、経済的に困窮している(右欄記入必須)

経済的に困窮している理由(A~Cのいずれかに○印)

A: ひとり親家庭のため、収入が少なく子どもを養っていくのが困難なため。  
 B: 収入が少なく生活が苦しいため。  
 C: その他(具体的に記入してください)

口座名義と申請者は必ず同じ人であること。

※番号「9」で申請する場合は、収入が確認できない場合は、転入前の住所地の市町村役場で発行する「所得証明書」がある方全員分提出する必要があります。

就学援助費について **〇** ください。

金融機関名	<b>三菱UFJ</b>	銀行	<b>東海</b>	本店
口座種別	<input checked="" type="radio"/> 普通 / 当座	信用金庫		<input checked="" type="radio"/> 支店
フリガナ		農協		出張所
口座番号			<b>0 1 2 3 4 5 6</b>	
口座名義			<b>トウカイ タロウ</b>	
			<b>東海太郎</b>	

※就学援助費の受領及び精算を就学する学校長へ委任する場合は、別途「委任状」の提出が必要です。